食品安全委員会（第504回会合）議事概要

日 時：平成26年2月24日（月） 14：00～15：55

場 所：食品安全委員会大会議室

出席者：熊谷委員長ほか6名出席

傍聴者：報道4名、行政機関9名、一般3名

議事概要

（1）BSE対策に関する調査結果等について

→厚生労働省及び農林水産省から報告。

本件について、今後も調査結果等が取りまとめ次第、委員会への報告を求めることとした。

（2）食品安全基本法第24条の規定に基づく委員会の意見の聴取に関するリスク管理機関からの説明について

・動物用医薬品 2品目（諮問）

[1] プロゲステロン及び安息香酸エストラジオールを有効成分とする牛の発情周期同調用膈内挿入剤（プリッド テイゾー）の再審査

[2] 鶏コクシジウム感染症（アセルブリナ・テネラ・マキシマ・ミチス）混合生ワクチン（パラコックスー5）の再審査

→農林水産省及び担当委員の三森委員から説明。

「プリッド テイゾー」については、今後、委員会において審議を行い、必要に応じて評価書を改訂することとなった。

「パラコックスー5」については、平成26年1月27日付けの委員会決定の1に当たるものとして食品安全基本法第11条第1項第2号の人の健康に及ぼす悪影響の内容及び程度が明らかであるときに該当するものとされた。

・遺伝子組換え食品等 2品目

[1] アクリルアミド産生低減及び打撲黒斑低減ジャガイモ（SPS-00E12-8）

[2] 低リグニンアルファルファKK179系統

→厚生労働省及び農林水産省から説明。

本件については、遺伝子組換え食品等専門調査会において審議することとなった。

・動物用医薬品 1品目（評価要請の取下げ）

トピシリンを有効成分とするすずき目魚類の飼料添加剤（水産用フ

ジペニン40、水産用フジペニン20、水産用フジペニンP)

→農林水産省から説明。

平成20年6月2日付けで農林水産大臣から食品健康影響評価要請があった本品目については、取り下げられたものと認め、現在専門調査会において実施中の調査審議は中止することとなった。

(3) 農薬専門調査会における審議結果について

- ・「キザロホップエチル及びキザロホップPテフリル」に関する審議結果の報告と意見・情報の募集について
- ・「プロピコナゾール」に関する審議結果の報告と意見・情報の募集について
- ・「ベンジルアデニン」に関する審議結果の報告と意見・情報の募集について
- ・「マラチオン」に関する審議結果の報告と意見・情報の募集について

→担当委員の三森委員及び事務局から説明。

取りまとめられた評価書(案)について、意見・情報の募集手続に入ることが了承され、得られた意見・情報の整理、回答(案)の作成及び評価書(案)への反映を農薬専門調査会に依頼することとなった。

(4) 食品安全関係情報(1月25日~2月6日収集分)について

→事務局から報告

欧州疾病予防管理センター(ECDC)が鳥インフルエンザA(H7N9)緊急リスク評価書を更新した件の概要を報告。